

草津白根山の噴火状況等について(第7報)

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1. 本省及び地方支分部局の体制について

国土交通本省	1月23日	11:50	注意体制				
関東地方整備局	1月23日	11:50	注意体制	関東運輸局	1月23日	12:15	注意体制
北陸地方整備局	1月23日	11:50	注意体制	気象庁	1月23日	11:50	警戒体制
国土地理院	1月23日	12:00	注意体制				
国土技術政策総合研究所	1月23日	11:50	注意体制				

2. 火山活動等の概要(2月7日16時現在)

- 1月23日10時02分頃、草津白根山(本白根山鏡池付近)で噴火が発生。東京工業大学の観測によれば、鏡池付近から1km以上飛散する噴石を確認。
- 1月23日09時59分から振幅の大きな火山性微動が継続し、約8分間継続した。24日以降、火山性地震は減少している。火山性微動は1月26日以降観測されていない。
- 降灰の聞き取り調査の結果、本白根山から北東に約8kmの群馬県中之条町で降灰を確認。
- 産業技術総合研究所と防災科学技術研究所による噴出物の調査の結果、今回の噴火は水蒸気噴火である可能性が高いと考えられる。
- 1月28日、関東地方整備局の協力を得て東京工業大学と実施した上空からの観測では、鏡池北火砕丘の火口北側を通り東西約500mの範囲に分布する複数の火口を確認。また、東京大学地震研究所によると、鏡池火口底中央西側にも火口列を確認。火口周辺に地熱域等は認められなかった。
- 防災上の警戒事項等
 本白根山鏡池付近から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石(火山れき)が風に流されて降るおそれがあるため注意。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意。ところどころで火山ガスの噴出が見られ、周辺のくぼ地や他に地形などでは高濃度の火山ガスが滞留することがあるため注意。

【噴火警報(1月23日11時05分発表)】

- 噴火警戒レベルを1(活火山であることに留意)から2(火口周辺規制)に引き上げ。
- 対象市町村等
 以下の市町村では、火口周辺で警戒が必要。
 群馬県：嬬恋村、草津町

【噴火警報(1月23日11時50分発表)】

- 噴火警戒レベルを2(火口周辺規制)から3(入山規制)に引き上げ。
- 対象市町村等
 以下の市町村では、火口周辺で警戒が必要。
 群馬県：嬬恋村、草津町

3. 国土交通省の対応

- 国土交通省として、引き続き被害の情報の収集・把握に努める。
- 国土交通省災害連絡調整会議を開催(1/23)。
- 関東地方整備局において、監視カメラを2台設置(1/23)、監視カメラ1台追加設置(1/30)(計3台)
- 防災ヘリコプター(1/23~24、28)、ドローン(1/28)により草津白根山周辺の現地調査を実施。
- リエゾン(情報連絡員)派遣【のべ32人・日派遣(1/23~)】
 - ・ 関東地方整備局より、群馬県庁、草津町、嬬恋村へ、のべ32人派遣(1/23~)。

派遣場所	1							2							合計		
	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5		6	7
群馬県庁	1	1	1	1	1	1	1	0									7
草津町	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	1	1		24
嬬恋村	1	0															1
合計	3	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	1	1		32

○TEC-FORCEの派遣

・関東地方整備局、国土地理院 のべ40人・日派遣(1/23~2/2) (単位:人)

派遣元	派遣先	派遣内容	1									2			合計
			23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	
関東地整	草津町内	砂防班	2	2	2	0	1	1	5	5	5	5	1	0	29
関東地整	草津町内	応急対策班(機械・電通)	2	2	2	0	0	0	1	1	0				8
国土地理院	草津白根山	被害状況調査班 (航空機SAR観測)	0	0	0	3	0							3	
合計			4	4	4	3	1	1	6	6	5	5	1	0	40

○災害対策用機械等出動状況【のべ71台・日派遣(1/23~)】(2/7 4台派遣)

・関東地整より、Ku-SAT2基、移動通信基地局装置1基、移動通信移動局装置1基、計4台を派遣中。

整備局名	出動先	出動理由	機械名	台数	状況	期間
関東地整	群馬県吾妻郡草津町 (品木ダム水質管理所)	現地復旧支援	対策本部車	2	帰還	1/23~26
関東地整	群馬県吾妻郡草津町 (草津国際スキー場)	夜間照明確保	照明車	1	帰還	1/23~26
関東地整	群馬県吾妻郡草津町 (品木ダム水質管理所)	夜間照明確保	照明車	1	帰還	1/23~26
関東地整	群馬県吾妻郡草津町 (草津国際スキー場)	監視体制確保	衛星通信車	1	帰還	1/23~26
関東地整	群馬県吾妻郡草津町 (草津国際スキー場)	監視体制確保	Ku-SAT	1	稼働中	1/23~
関東地整	群馬県吾妻郡草津町 (草津国際スキー場)	監視体制確保	Ku-SAT	1	稼働中	1/24~
関東地整	群馬県吾妻郡草津町 (品木ダム水質管理所)	監視体制確保	移動通信 基地局装	1	稼働中	1/29~
関東地整	群馬県吾妻郡草津町 (草津国際スキー場)	監視体制確保	移動通信 移動局装	1	稼働中	1/29~

4. 気象庁の対応

- 噴火警報発表(噴火警戒レベル2(火口周辺規制)に引き上げ)(1月23日11時05分)
- 噴火警報発表(噴火警戒レベル3(入山規制)に引き上げ)(1月23日11時50分)
- 降灰予報(定時)を1月23日13時、14時に発表。以降は3時間ごとに発表
- 気象庁本庁記者会見(1月23日13時00分、1月26日14時00分)
- 火山活動解説資料発表(1月23日13時00分、18時00分、1月24日16時45分、1月28日15時00分)

○火山の活動状況に関する解説情報(1月23日16時40分から随時発表(2月6日以降は基本的に1日1回))

○1月23日から気象庁職員を現地に派遣。付近の降灰等の調査(1月23日~24日)、安全に捜索活動が行えるよう現地に派遣した職員が火山活動の監視(1月23日~)を実施。また、2月2日までに臨時の監視カメラ1箇所、臨時の地震計及び空振計各2箇所を設置。

○1月24日から草津町役場に気象庁職員を派遣し、火山活動状況等を解説。(のべ50人・日派遣)

○草津町で開催された草津白根山火山防災協議会に出席。(1月24日分科会、2月5日)

○1月26日、火山噴火予知連絡会拡大幹事会を開催し、草津白根山の火山活動について見解をとりまとめ。

○1月23日、1月28日に、ヘリでの状況調査(関東地方整備局の協力による)を実施。

○引き続き厳重な観測・監視、正確かつ迅速な情報提供を行い、火山の専門家や地元自治体との連携を密にして、対応に努める。

5. 国土地理院の対応

- 火山災害対策用図等を関係機関へ提供及び公開(1/23)
- 火山災害対策用図(鏡池周辺)等を公開(1/26)
- だいち2号のSAR強度画像に基づく推定火口位置を公開(1/26)
- だいち2号のSAR強度画像及びこれに基づく推定火口位置を公開(1/27)
- 航空機SAR画像を関係機関へ提供及び公開(1/27)

6. 国土技術政策総合研究所および土木研究所の対応

○降灰範囲等の確認のため国土技術政策総合研究所及び土木研究所より、土砂災害分野の専門家を1名ずつ派遣(1/24)。

7. 所管施設等の状況

○道路関係

(1) 補助国道

冬期事前通行規制：1区間（積雪）

- ・ 国道292号 平成29年11月15日～ L=23.1km

(2) 都道府県道・政令市道

冬期事前通行規制：1区間（積雪）

- ・ 県道 牧千俣線 平成29年11月15日～ L=3.0km

○索道(2月7日 17:00現在)

(施設の被害等)

草津観光公社 ゴンドラ損傷9台以上 その他は入山規制のため未確認

(運行状況)

1事業者 運転休止

事業者名	区間	索道名	運転休止		運転再開		主な被害状況等
草津観光公社	白根山麓～山頂	白根火山ゴンドラ	1/23	10:00			ゴンドラ損傷9台以上 ※
草津観光公社	草津本白根スキー場	本白根第1ロマンスリフト	1/23	10:00			※
草津観光公社	草津本白根スキー場	本白根第2ロマンスリフト	1/23	11:00			※

※その他は入山規制のため未確認

○河川関係、ダム、水管理・国土保全局所管の海岸、住宅関係、都市関係、自動車関係、海事関係、港湾関係、航空関係、物流関係、観光関係

・現時点で被害情報なし

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 伊藤
代 表：03-5253-8111 内線35-822
直 通：03-5253-8461